

評価対象期間	令和4年4月～令5年3月分
施設名	鹿野ふるさと加工所
指定管理者名	株式会社ふるさと鹿野
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所管課名	農林水産部農政企画課

## 1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	書類・聞き取り	
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	書類・聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	書類・聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	外部利用は無し。
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	書類	
6 減免対象者は、適切に減免しているか			聞き取り	該当無し。
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	3	3	書類・聞き取り	地域のイベントへの参加。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	自主事業における利用について納入先で聞き取りをし不備箇所は随時改善。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	書類・聞き取り	
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	書類	適切に行っている。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	書類	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	書類	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	適切に管理している。
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	書類・聞き取り	自主事業の取組みにより初めて黒字決算となった
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	書類・聞き取り	適切に行っている。
IV. 法令等の遵守状況				
18 個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	現地確認	
19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	書類、聞き取り	
20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、食品衛生法など)を遵守しているか	適切	適切	書類、聞き取り	遵守している。
21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	書類、現地確認	

確認する内容	指定管理者	施設所管課			
	自己評価	評価	確認方法	備考	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り	インターネットを活用し情報発信している
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	聞き取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	書類	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	書類・聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	書類・聞き取り	適切に行い、施設内に掲示。

## 2. 指定管理者の経営状況に対するコメント

指定管理者	<p>核となる施設の山紫苑は、4月から温泉ワーケーションの宿としてウイズコロナ時代の新たな旅のスタイルを以って集客に努める。宿泊、休憩とも前年度と比較すると増加し損益も1,400万改善したもののコロナの影響はまだまだ残り赤字計上となった。温泉館はWe Loveキャンペーン事業が追い風となり、多くのお客様に利用していただき前年度に続き黒字を計上することができた。そば道場は各種支援事業の活用により、飲食利用者はコロナ前程度まで回復し厳しい環境下ではあったが黒字を計上することができた。一方、そば処は利用者が思うほど伸びず利益計上には至らなかった。おもしろ市場も高齢化に伴う出荷者減少により野菜類の商品不足が常態化し前年に続き赤字計上となった。加工所は人件費を極力抑えるため期間限定でとち餅と白餅のみの製造に留め、その他委託製造している乾麺と半生麺を販売していった。半生麺の売行きが好調で加工所として初めて黒字を計上することができた。切花は3月の彼岸の販売で最終利益を確保することが出来た。農業部門は農作業受託やコメやそば、レンコン、その他野菜類の売上、国の交付金等の収入により連続5年目の黒字計上となった。鹿野往来交流館はコロナの影響により企画事業の中止や縮小を余儀なくされた。その中で「西いなばサイクルDAY」、「因伯名城跡巡りスタンプラリー」、「第2回昭和レトロ展」、「おでかけマルシェ」などのイベントを実施し好評を得た。全体としてコロナ禍の厳しい環境下であったが、山紫苑をはじめ赤字部門を、温泉館、そば道場などの黒字部門がカバーしわずかではあるが黒字を計上することが出来た。</p>
施設所管課	<p>鹿野ふるさと加工所では、そばの乾麺と半生麺等の売り上げが好調だったことから、初めて黒字決算となった。</p>

## 3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	<p>今年度は期間限定でとち餅、白餅を製造し、その他は製造委託している鹿野そばの乾麺、半生麺、そばつゆ、贈答用の鹿野そばとつゆを箱詰めした食べ比べセットを道の駅を中心に販売していった。半生麺(鹿野そば粉6.5割と10割使用の二種類)の売れ行きが好調で売上に貢献した。</p>
施設所管課	<p>乾麺に半生麺を加えた商品の売り上げは右肩上がりとなり、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前(平成30年度)まで回復しており、黒字決算となった。</p>

## 4. 総括コメント

指定管理者	<p>今年度の商品製造は期間限定でとち餅、白餅のみとし、その他は製造委託している鹿野そば乾麺、半生麺などを道の駅を中心に販売していった。人件費を極力かけず経費も最小限に留めた結果、ずっと赤字続きであったが、今年度は加工所として初めて黒字を計上することができた。</p>
施設所管課	<p>経営方針を見直し、自主事業による収入増並びに人員配置の見直しによる支出減により黒字経営につなげることができた。今後もそば道場等、拠点施設の近隣地に加工所を移転できるよう、検討を行うなど施設のあり方の見直しが必要である。</p>

## ※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている
確認方法 (施設所管課のみ)	書類確認、聞き取り、現地(館内)確認、実態確認等	
備考	評価区分が3以外である理由やその他の特記事項	



【資料2】

施設名 鹿野ふるさと加工所

## 1. 施設利用者数

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績

## 2. 事業収支

(単位:円)

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
商品売上	0	3,444,695	2,760,000	3,633,204	5,820,000	4,562,334	3,312,000	5,406,195	6,000,000	
雑収入	0	926	0	84,454	0	625	0	1,238	0	
受託料	0	0	0	273,401	0	0	0	134,275	0	
その他売上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定管理料(臨時)	0	0	0	0	0	0	0	147,702	0	
収入計(A)	0	3,445,621	2,760,000	3,991,059	5,820,000	4,562,959	3,312,000	5,689,410	6,000,000	0

支出計(B)	935,188	4,151,485	3,226,969	4,648,327	5,730,238	5,512,970	3,006,000	4,715,138	5,843,130	0
--------	---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	---

事業収支A-B	▲ 935,188	▲ 705,864	▲ 466,969	▲ 657,268	89,762	▲ 950,011	306,000	974,272	156,870	0
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	--------	-----------	---------	---------	---------	---